



第18回上智大学 国連Weeks

October 2022



10月11日 **TUE** ~ 10月26日 **WED**

本学では「上智大学国連Weeks」として、
さまざまなイベントをオンラインで開催します。

国連の活動を通じて、
世界と私たちの未来について
一緒に考えてみませんか？

(オンライン開催の詳細は下記の事前確認事項をご覧ください)

UNITED NATIONS
academic
impact

Sharing
a Culture
of Intellectual
Social
Responsibility



10/11
[TUE]

シンポジウム

経済制裁のインパクト：EUと国連

EUや他の西側諸国による対ロシア経済制裁の効果や国連による経済制裁の効果について、EUの専門家や学識経験者とともに考えます。

10/12
[WED]

シンポジウム

**アフガニスタン人道危機と支援
～農業、民間セクター、経済**

2021年夏にタリバンが全土を掌握した後、制裁によって数百万人のアフガニスタンの人々が飢餓状態に陥る中、今後の支援を議論します。

10/17
[MON]

セミナー

上智大学国際機関セミナーシリーズNo.36
**UNDP・UNVキャリアセミナー
国連開発計画(UNDP)と国連ボランティア計画(UNV)：
その役割とキャリア**

国連機関が求める人材やキャリアなどについてお話いただく予定です。

10/18
[TUE] 15:00~

シンポジウム

**パリ協定達成に向けた脱炭素への取り組み
とSDGsのインターリンクage：
グローバル・ローカルなイニシアティブ**

本シンポジウムでは、SDGsの課題とパリ協定の関係性と海外・国内の取り組みを議論します。

10/18
[TUE] 18:00~

セミナー

**オンラインによるキャリア・セッション
「国際機関・国際協力キャリア・ワークショップ」**

国際機関や国際協力分野でのグローバルキャリアについて、国際機関や民間企業での経験豊富な方々を迎えてオンラインセッションを開催します。

10/20
[THU]

シンポジウム

私たちの「食」を考える⇔世界の「食」を考える

WFP国連世界食糧計画の活動や意義、食にまつわる日々の行動とのつながりについて若者とともに考えます。

10/21
[FRI]

シンポジウム

ウクライナ戦争をどう終わらせるか？

2022年2月に始まったロシアによるウクライナへの侵攻。この戦争をどう終わらせるのか、国際社会、近隣国、国連の役割について議論します。

10/24
[MON]

シンポジウム

軍拡時代の軍縮への課題：国連と日本の役割

国際平和の実現と安全維持のため、グローバルな視点から軍縮の専門家とともに軍縮への課題、国連や日本の役割について考えます。

10/26
[WED]

シンポジウム

**ウクライナ避難民保護にみる国際協力の将来
- UNHCRスタッフと語る -**

ウクライナ侵攻後、世界の課題となった避難民保護の国際協力体制についてUNHCR関係者と議論します。

《事前確認事項》 ●掲載している内容は、予告なく変更する場合があります。
●今回の国連WeeksはすべてZoomによるオンライン開催(予定)となります。
イベントの視聴環境は各自でご用意ください。視聴環境の整備および通信にかかる費用の負担はいたしかねます。●事前にお申込みいただいた方には登録されたメールアドレス宛てにイベントアクセス情報をお送りします。知人等にイベントを紹介する際には、参加申込みページをご案内ください。

主催：上智大学

後援： 国連広報センター
United Nations Information Centre

各イベントへの申込みはこちらからどうぞ(無料・どなたでも参加可・要事前申込み) <https://eipro.jp/sophia/>



シンポジウム

10/11火
18:00～19:30

経済制裁のインパクト：EUと国連

概要／国連憲章第7章でも認められている経済制裁の効果については、さまざまな評価があります。EUや他の西側諸国による対ロシア経済制裁の効果や国連による経済制裁の効果について、EUの専門家や学識経験者とともに考えます。

冒頭挨拶 上智大学関係者

講演1 ヤン・シュミッツ氏(欧州委員会 貿易局長 副チーフエコノミスト)

講演2 本多 美樹 教授(法政大学法学部)

ディスカッサント 臼井 実穂子 教授(駒沢女子大学人間文化学類人間関係専攻)

パネルディスカッション ヤン・シュミッツ氏
本多 美樹 教授
臼井 実穂子 教授

モデレーター：植木 安弘 教授
(上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科、国際協力人材育成センター所長)

言語／日本語・英語(同時通訳あり)

共催／国際協力人材育成センター*



ヤン・シュミッツ氏



本多 美樹教授



臼井 実穂子教授



植木 安弘教授



10/11申込

シンポジウム

10/12水
20:00～21:40

アフガニスタン人道危機と支援 ～農業、民間セクター、経済

概要／2021年8月に旧政権が崩壊、タリバンが全土を掌握した後、制裁によって数百万人のアフガンの人々が飢餓状態に陥る中、日本と国連による今後の支援を議論します。

冒頭挨拶 佐久間 勤 上智学院理事長

発表 及び 質疑応答

ナディア・ナイーム氏(カブール平和研究所代表)

山本 忠通氏(元アフガニスタン担当国連事務総長特別代表)

国連アフガン支援ミッション幹部(交渉中)

アフガニスタン副財務大臣(交渉中)

コメンテーター：サリ・アガスティン 上智学院総務担当理事(上智大学総合グローバル学部教授)

企画・司会：東 大作 教授(上智大学グローバル教育センター)

※登壇者は予告なく変更される場合があります。

言語／英語(日本語通訳なし)

共催／国際関係研究所*、カブール平和研究所、人間の安全保障研究所*、グローバル教育センター*



佐久間 勤理事長



ナディア・ナイーム氏



山本 忠通氏



サリ・アガスティン理事



東 大作教授



10/12申込

セミナー

10/17月
18:00～19:30

上智大学国際機関セミナーシリーズNo.36

UNDP・UNV キャリアセミナー

国連開発計画(UNDP)と国連ボランティア計画(UNV)：その役割とキャリア

概要／国連機関でご活躍中のゲストをお迎えし、国連機関が求める人材やキャリアについてご紹介いただきます。

冒頭挨拶 植木 安弘 教授
(上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科、
国際協力人材育成センター所長)

講演と質疑応答

アブダラ アル ダルダリ氏

(UNDP アフガニスタン常駐代表)

横須賀 恭子氏(国連ボランティア計画(UNV) 事務局長次)

近藤 千華氏(UNDPアフリカ局TICADユニット TICAD連携専門官)

桑田 弘史氏(UNDP危機局 国事務所サポート管理チーム
プロジェクト調整専門官(ヨーロッパ及び中央アジア担当))

(*TICAD: Tokyo International Conference on African Development (アフリカ開発会議))

モデレーター：近藤 哲生氏(UNDP駐日代表)

言語／日本語・英語(同時通訳あり)

共催／国際協力人材育成センター*、国連開発計画(UNDP)、国連ボランティア計画(UNV)



植木 安弘教授



アブダラ アル ダルダリ氏



横須賀 恭子氏



近藤 千華氏



桑田 弘史氏



近藤 哲生氏



10/17申込

シンポジウム

10/18 火
15:00 ~ 17:00

パリ協定達成に向けた脱炭素への取り組みとSDGsの インターリンケージ: グローバル・ローカルなイニシアティブ

概要／本シンポジウムでは、社会、経済、環境問題を包括的に捉えたSDGsの課題と脱炭素を目指すパリ協定の課題の関係性と海外・国内の取組みについて議論します。

冒頭挨拶 森下 哲朗 上智大学グローバル化推進担当副学長

基調講演 鈴木 政史 教授 (上智大学大学院地球環境学研究所)

パネルディスカッション

竹本 明生 氏 (国際連合大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS) プログラムヘッド)

村嶋 陽一 氏 (国際航業株式会社執行役員 防災環境事業部長、東北大学災害科学国際研究所特任教授)

秋山 佳子 氏 (ヤマト運輸株式会社執行役員 サステナビリティ推進部長)

篠崎 道裕 氏 (長崎県佐々市SDGs未来課主幹)

鈴木 政史 教授

ファシリテーター: 根本 美緒 氏

(気象予報士 / フリーキャスター、東京大学大学院新領域創成科学研究科 博士課程、
上智大学地球環境学研究所 非常勤講師)

閉会挨拶 有馬 利男 氏 (グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) 代表理事)

言語／日本語 (英語同時通訳あり)

共催／国際協力人材育成センター*、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ)

協力／国際連合大学サステナビリティ高等研究所 (UNU-IAS)、地球環境パートナーシッププラザ (GEOC)



森下 哲朗副学長



鈴木 政史教授



竹本 明生氏



村嶋 陽一氏



秋山 佳子氏



篠崎 道裕氏



根本 美緒氏



有馬 利男氏



10/18 シンポジウム申込

セミナー

10/18 火
18:00 ~ 19:45

オンラインによるキャリア・セッション 「国際機関・国際協力キャリア・ワークショップ」

概要／国際機関や国際協力分野でのグローバルキャリアについて、国際機関や民間企業での経験豊富な方々を迎えてオンラインセッションを開催します。

※スケジュールや内容が変更になる場合もございますので、国際協力人材育成センターのホームページでご確認ください。

<https://dept.sophia.ac.jp/is/shric/news>

冒頭挨拶 植木 安弘 教授

(上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科、国際協力人材育成センター所長)

講演と質疑応答

日比 絵里子 氏 (国連食糧農業機関 (FAO) 駐日連絡事務所所長)

山下 真理 氏 (国連事務総長代表 兼 国連コンボ暫定統治機構セルビア・ベオグラード事務所長)

隈元 美穂子 氏 (国連訓練調査研究所 (UNITAR) 持続可能な繁栄局長 兼 広島事務所長)

高梨 寿 氏 (国連工業開発機関 (UNIDO) 元工業開発官、
一般社団法人海外コンサルタンツ協会 (ECFA) 前専務理事)

モデレーター: 植木 安弘 教授

言語／日本語

共催／国際協力人材育成センター*



日比 絵里子氏



山下 真理氏



隈元 美穂子氏



高梨 寿氏



植木 安弘教授



10/18 セミナー申込

シンポジウム

10/20 木
17:30 ~ 19:00

私たちの「食」を考える⇔世界の「食」を考える

概要／紛争、気候危機、新型コロナウイルス、価格の高騰により、世界が深刻な食料危機に直面する中、食にまつわる課題について考え、若者がどのような役割を果たせるのかを考えます。

冒頭挨拶 永井 敦子 上智大学学生総務担当副学長

プレゼンテーション TFT (Table For Two) Sophiaの活動紹介
上智大学課外活動団体TFT Sophia学生メンバー

講演 世界的な食料危機と国連WFPの活動

焼家 直絵 氏 (国連WFP日本事務所代表)

パネル・セッションと質疑応答

焼家 直絵 氏 / 上智大学課外活動団体TFT Sophia学生メンバー

モデレーター: 永井 敦子 教授

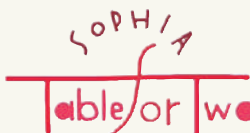
言語／日本語



永井 敦子副学長



焼家 直絵氏



10/20申込

シンポジウム

10/21 金
21:00 ~ 22:40

ウクライナ戦争をどう終わらせるか？

概要／ 2022年2月に始まったロシアによるウクライナへの侵攻。この戦争をどう終わらせるのか、エスピノーサ 元国連総会議長とともに、国際社会、近隣国、国連の役割について議論します。

冒頭挨拶 隣道 佳明 上智大学長

発表 及び 質疑応答

マリア・フェルナンダ・エスピノーサ 氏 (元国際連合総会議長(2018-2019年))

リセ・ハワード 教授 (ジョージタウン大学、国連システム学術評議会 会長)

東 大作 教授 (上智大学グローバル教育センター)

コメンテーター：長谷川 祐弘 氏 (京都芸術大学特別教授、元国連東ティモール特別代表)

企画・司会：東 大作 教授

言語／ 英語 (日本語同時通訳あり)

共催／ 国際関係研究所*

人間の安全保障研究所*

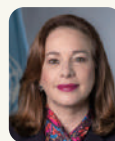
グローバル教育センター*



10/21申込



隣道 佳明 上智大学長



マリア・F・エスピノーサ氏



リセ・ハワード教授



長谷川 祐弘氏



東 大作教授

シンポジウム

10/24 月
19:00 ~ 20:30

軍拡時代の軍縮への課題：国連と日本の役割

概要／ 国際平和の実現と安全維持のため、グローバルな視点から軍縮の専門家とともに軍縮への課題、国連や日本の役割について考えます。

国連事務総長国連デーメッセージ 根本 かおる 氏 (国連広報センター所長)

プレゼンテーション

佐野 利男 氏 (原子力委員会委員、元軍縮会議日本政府代表部 特命全権大使)

阿部 信泰 氏 (元国連事務次長 (軍縮担当)、前原子力委員会委員)

河野 勉 氏 (国連事務局軍縮局 上級政務官)

パネル・セッションと質疑応答

佐野 利男 氏／阿部 信泰 氏／河野 勉 氏

モデレーター：植木 安弘 教授

(上智大学大学院グローバル・スタディーズ研究科、
国際協力人材育成センター所長)

言語／ 日本語

共催／ 国際協力人材育成センター*



10/24申込



根本 かおる氏



佐野 利男氏



阿部 信泰氏



河野 勉氏



植木 安弘教授

シンポジウム

10/26 水
17:00 ~ 19:30

ウクライナ避難民保護にみる国際協力の将来 - UNHCR スタッフと語る -

概要／ ロシア侵攻の結果生じたウクライナ避難民の保護にあたり、国際協力体制の再検討が必要となる中、国連とりわけUNHCRの活動や存在意義を批判的かつ建設的に議論します。

冒頭挨拶 隣道 佳明 上智大学長

基調講演 ジェームズ・F. ホリフィールド 教授

(米サザンメソジスト大学、ウッドロー・ウィルソン・センター グローバル・フェロー)

パネル・セッションと質疑応答

難民保護の国際協力ーウクライナの教訓を踏まえて

滝澤 三郎 氏 (東洋英和女学院大学名誉教授、元UNHCR駐日代表、元国連UNHCR協会理事長)

川口 智恵 氏 (東洋学園大学専任講師、

旧JICA研究所 (現 JICA緒方貞子平和開発研究所) 元研究員)

帯刀 豊 氏 (UNHCRジュネーブ本部、対外関係部門、
ドナー関係シニア・オフィサー)

司会：岡部 みどり 教授 (上智大学法学部)



10/26申込



隣道 佳明 上智大学長



ジェームズ・F. ホリフィールド教授



滝澤 三郎氏



川口 智恵氏



帯刀 豊氏



岡部 みどり教授